



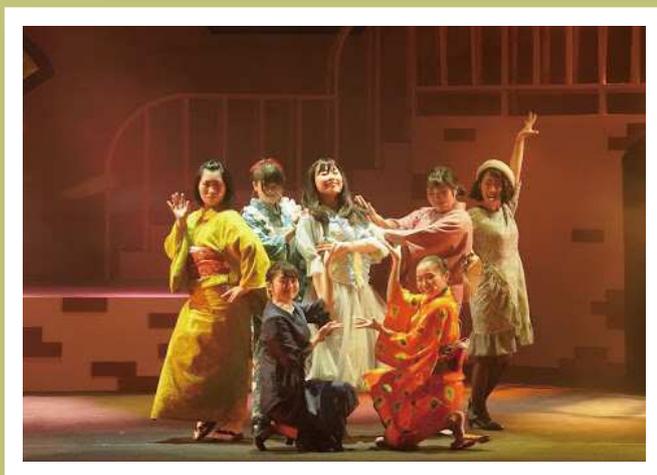
ながはま



Vol. 67

令和4年11月1日発行
発行：長浜市議会
編集：広報広聴委員会

だより



12月17日～18日虎姫文化ホールで行われる
成果発表公演「全員マクベス -The walking shadow-」
に向けて毎週稽古を重ねています！

今号の表紙

長浜文化芸術ユース会議
「はまかるNEXT」

アーティストなど40歳以下のメンバーで、文化芸術に携わる若手の交流促進、人材育成、新たな文化事業の企画運営など、将来を見据えた活動をおこなっています。

はまかるNEXT



目次

- ・招集議会／新役員が決まりました …… 2～3面
- ・令和3年度歳入歳出決算を審査しました …… 4面
- ・9月定例会議会常任委員会審査報告 …… 5～6面
- ・意見書／付帯決議／討論 …… 7面
- ・市政を問う（会派代表・個人質問事項と答弁概要） …… 8～16面
- ・議決結果 …… 17面
- ・表紙写真の募集／今後の会議予定／編集後記 …… 18面

総務教育常任委員会 委員長 鋒山紀子

議論をつくして、審査する委員会に



当委員会は、長浜市のビジョンを描く「長浜市総合計画」等、重要なプロジェクトを担う総務部や、子どもの教育、市民協働など様々な分野を所管し、議会の要とも言える委員会です。山積する市の課題に対して議論を重ね、審査し、委員の皆さんの協力を仰ぎながら、微力ではありますが委員長としての責務、委員会運営を行ってまいります。何より市民の皆さんの代表として、市政へのチェック機能をしっかりと果たしてまいります。



副委員長
中川 勇



大橋延行



押谷正春



押谷與茂嗣



北川陽大



高山 亨

健康福祉常任委員会 委員長 藤井 登

活発な議論の場となる委員会に



2年続けて、健康福祉常任委員長に就任しました。微力ながら全力を尽くします。よろしくお願いたします。さて、2024年4月にスタートする医師の働き方改革により、全国的に医師不足が予想されます。本市において、病院の再編が喫緊の課題となります。それを含め山積みの課題。よりよいまちになりますよう、全力で取り組んでまいります。当委員会が活発な議論の場となり、その成果が皆様の笑顔に繋がりますよう努めてまいります。



副委員長
竹本直隆



伊藤喜久雄



岩川信子



加納義之



橋本典子



村山さおり

産業建設常任委員会 委員長 矢守昭男

市民の声を反映させた安心安全な暮らしに



近年の豪雨災害からの復旧など当委員会担当分について、議員の役割と責任を意識して、行政のチェック機能を果たせるように、委員会運営に努めてまいります。

また次世代の就労環境の整備、一次産業を基本とした6次産業化、農業環境整備、獣害対策や市民生活を支える道路の整備における安心安全性の確保など、当委員会担当分において政策提案、議論、審査、調査等を行い、委員会としての役割に努力いたします。



副委員長
鬼頭明男



杉本英一



千田貞之



多賀修平



田中真浩



中川リョウ

Point

令和3年度
歳入歳出決算を審査しました。

決算特別委員会報告

令和3年度の決算議案を審査するため、正副議長を除く議員20人で組織する「決算特別委員会」を設けました。決算特別委員会では、3つの分科会（総務教育分科会、健康福祉分科会、産業建設分科会）を設け、専門的に審査をしました。

決算議案を分科会で審査

9月13日産業建設分科会



9月15日健康福祉分科会



9月20日総務教育分科会



審査過程における主な質疑応答や意見

- ◎1 生徒指導体制の充実を図るためのスクールソーシャルワーカーの派遣にかかる費用について増額の必要性はどうか。
A1 令和4年度は弁護士の相談の需要が高まっていることから、相談時間を増やして対応しているところですが、今年度の予算執行状況を踏まえて次年度の予算要求に反映させていきます。
- ◎2 太陽光発電で市が貸している土地で、売電の収入を得られる固定価格買取制度（FIT）の20年が終了した場合、その後の対応は考えているのか。
A2 その時の状況にもよりますが、撤去が必要であれば借主が撤去し、原状回復していただきます。
- ◎3 長浜市・敦賀市・南越前町観光推進事業費において、成果はあるのか。
A3 新幹線敦賀駅開業を見据え、主流観光ルートの開発に取り組んでいます。
意見 例えば鉄道遺産を生かした観光などを行い、しっかりした成果を見える形にしていきたい。
- 指摘 自主防災体制づくり事業費の草の根防災体制育成事業補助金について、延べ112自治体等しか申請されておらず不用額が多い。
回答 出前講座等で周知徹底を図ってまいります。
- 意見 空き家対策事業費について、補助金の執行がないことに対し、補助金を創設しても使用されなければ意味がないため、今後このような状況にならないようにしていきたい。
- 意見 予算執行の全体において、しっかりと費用対効果を意識して取り組まれない。

分科会での審査を踏まえ全体会で審査

特に付言すべきとされた事項はありませんでしたが、決算審査の過程における意見、指摘、要望等を真摯に受け止め、今後の予算編成及び予算執行、並びに行政運営に生かされるよう求めました。

9月定例月議会 常任委員会審査報告

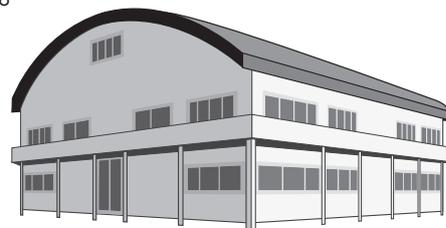
各常任委員会での審査内容の一部を紹介します。

総務教育常任委員会

- 議案第 83 号 長浜市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について審査しました。
- 長浜市スポーツ施設整備基本計画の策定について（経過報告）ほか7件の報告・協議事項について、担当課から説明を受けました。

Q 具体的にどのスポーツ施設を減らすのかを決める計画か。

A 利用状況だけではなく、利用者の声を丁寧に聞き取り、使いやすい施設の紹介をしながら今後の施設の適正配置を図り、市民が身近にスポーツに親しむ環境を整え、スポーツ振興につなげるものです。

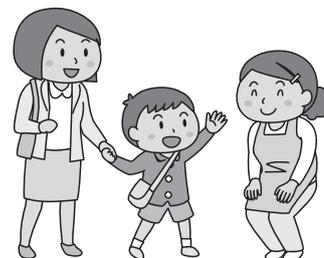


健康福祉常任委員会

- 請願 1 件について、請願者及び請願の紹介議員から直接意見を聞き、慎重に審査しました。
- 高齢者の医療の確保に関する法律の改正に伴う条例の一部改正のほか、議案 2 件について審査しました。
- 第 2 期長浜市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて（経過報告）ほか2件の報告・協議事項について、担当課から説明を受けました。

Q 幼稚園の利用ニーズが減少し、保育園のニーズが増えているが、今後の予定をどう考えているのか。

A 幼稚園の利用人数は年々減少していますが、令和 2 年度から開始した預かり事業が好評で、16時30分頃まで幼稚園で預かってもらえるため、想定より利用人数は減少していません。地域、保護者のご意見も聞きながら、再編や統合も視野に入れ考えていきます。



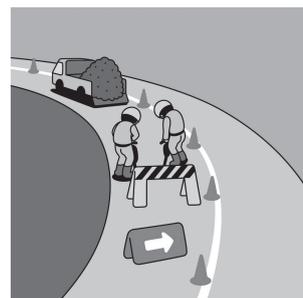
産業建設常任委員会

- 議案第 88 号市道の路線の認定について審査しました。

Q 市道認定が多数あるが、開発許可後に整備され、期間はどのくらい経つのか。

A 今回の案件においては、古いところでは平成28年に工事完了されたところもあれば、新しいところで令和3年に工事完了されたところがあります。

- えきまち長浜株式会社の令和3年度決算の報告と令和4年度第1四半期の経営状況について、参考人としてえきまち株式会社から代表取締役にお越しいただき、説明を受けました。



9月定例会議会 予算常任委員会報告

予算常任委員会での審査内容の一部を紹介します。

産業建設分科会

9月1日、9月13日、9月22日

- Q** 商工業振興費の商業振興対策事業費について、えきまち長浜株式会社への調査の方向性については。
- A** これからも税投入がされることを見据え、10年後、20年後のまちなかのにぎわい創出となるよう、また今の会社の経営に影響がでないように、市民の皆さんへしっかりと説明できるように行ってまいります。

健康福祉分科会

9月15日、9月27日

- Q** 湖北圏域地域医療構想会議において、今後議論が進むなかで、湖北地域の医療の目標は。
- A** 最終的な目標は地域包括ケアシステムの構築ですが、まずは医療機能の再編、次に介護サービス、在宅サービスを組み合わせながら、暮らし続けていける地域をつくってまいります。

総務教育分科会

9月1日、9月20日

- Q** 教員のスキルはA Iドリルソフトを使いこなすレベルに達しているのか。
- A** 今後、必要な研修を行いレベルアップに努めます。

意見 教員が十分理解して指導ができるように、また教員の負担増にならないように進められたい。



付
言

今回A I型ドリルソフトの導入拡大に関し、県内での事例がなく先進事例の成果等情報も少なく導入への不安が感じられる。不安を払拭するためにも更なる情報収集と学校現場での研修会を徹底し、児童生徒や保護者に対しても十分理解が得られるよう努められたい。

今後においては、年度の途中で事業の取組を大きく変更された事業はもちろんのこと、他の事業においても事業の進捗状況等について、議会に詳細かつ丁寧な報告を求める。



各分科会から審査結果の報告を受け総括的に審査をしました。その結果、議案第68号に対し委員会として付帯決議案を提出することにしました。付帯決議案については7ページに記載しています。

国土交通省近畿地方整備局長、滋賀県知事、独立行政法人水資源機構理事長宛に提出しました。

Point

市民の生命・財産等を守るための治水事業の促進を求める意見書を提出しました。 (意見書案第1号)

去る8月5日未明からの市内北部地域を襲った記録的豪雨により、被害拡大に対する対応や橋梁基礎部に残された樹木等の早期処理、更には湖北圏域河川整備計画及び丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備実施計画に関し、計画の進捗が不十分な現状を踏まえ、多くの議員が会派代表・個人一般質問を行い、執行部に早期完了を訴えました。

については、市民の生命・財産等を守るため、下記3項目の早期着手及び完了されたく、強く要請します。

- 1 湖北圏域河川整備計画の施工箇所については、異常気象下での河川氾濫等を想定し下流優先の原則にこだわらず、住民の生命等を守ることを第一に考慮し必要な箇所とあわせて行われたい。
- 2 丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備実施計画における施工箇所についても、昨今の集中豪雨の頻繁発生を踏まえ、被害の軽減を最優先に考え、住民の生命・財産等を守るようしっかり取り組まれない。特に高時川上流(菅並より上流部分を含む)沿いの樹木の伐採による河道確保・護岸の補修を早急に取り組まれない。
- 3 集中豪雨発生後における橋梁基礎部に残された樹木等については、必ず災害発生後速やかに除去し、二次災害の防止を図られたい。

議会用語

意見書とは、地方自治法第99条に基づき、市の公益に関することについて、国や県などの関係行政庁に対し、議会の意思を意見としてまとめたものです。



付帯決議 議案等の提出にあたっては、適時に的確かつ適切な対応を求めます。

議案第68号 令和4年度長浜市一般会計補正予算(第6号)に対する付帯決議

(決議案第2号)

長浜バイオ大学からの大学改革に関する提案については、委員会において執行部から「課題の検討状況、公立化についての市の考え方について、議会に対ししっかり説明し、議論させていただく」と説明されているにもかかわらず、その後、議会側へ何ら説明もなく本補正予算案が提案されたことは大変遺憾である。

今後、こうしたことが二度と起こらないよう、議案等の提案にあたっては、適時に、的確かつ適切な内容での対応を求める。

結論ありきで進められることなく、その都度、委託内容と有識者会議のあり方の整合性、また有識者会議での検討結果を受けての市としての方向性等を議会へ報告、説明する必要がある。

については予算執行にあたって、事前に議会へ状況を報告するとともに、その執行内容の詳細についても報告されることを求める。

議会からの意見等を真摯に受けとめ、地域の活性化を図るため全力で取り組まれるよう求める。

議会用語

付帯決議とは、可決された案件に対し、事業を執行する上での要望や勧告、警告、留意事項などを議会の意思として対外的に表明するものです。法的拘束力はありませんが、執行機関はこれを尊重しなければなりません。



討論 人工透析患者が安心して通院できる交通手段の確保を求める請願について討論しました。

請願の趣旨 通院の困難な人工透析患者に対して、送迎サービスの実施や通院交通費助成の拡充などにより、安心して通院できる交通手段を確保してください。

健康福祉常任委員会では不採択となった請願については、本会議において賛成と反対のそれぞれ討論がありました。目の前の患者に寄り添って支援策を拡充すべきであるという意見や、特定の疾病のみを対象にした福祉サービスの拡充は平等性に欠けるなどの意見がありました。結果、本会議において不採択となりました。

議会用語

請願とは、国や地方自治体が行う仕事に関係することについて、市民が直接意見や希望を述べることです。請願の提出には紹介議員を必要とします。日本国憲法第16条に定められた国民の基本的な権利のひとつです。



市政を問う

今定例会月議会では、4会派が代表質問、12人の議員が個人一般質問を行いました。

会派代表質問（会派名） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、9～10ページに掲載しています

- 恵風会（藤井 登 議員）
 - ①高時川の氾濫について
 - ②新型コロナウイルス感染症拡大について
 - ③**病院事業について**
 - ④学力向上に向けた取組について
 - ⑤AIドリルについて
 - ⑥教員の交流について
 - ⑦児童虐待について
 - ⑧福祉について
 - ⑨北部振興について
 - ⑩高専誘致、バイオ大学公立化に向けての進捗状況について
 - ⑪観光振興について
- 新しい風（中川 勇 議員）
 - ①**豪雨被害拡大の主な原因と軽減の対応について**
 - ②災害発生の少ない地域イメージ等を見直しての安全安心なまちづくり戦略について
 - ③監査基準の見直しについて
 - ④デジタル通貨「ビワコ」について
- 日本共産党長浜市議団（高山 亨 議員）
 - ①安倍元首相「国葬」強行（予定）への市の対応について
 - ②新型コロナウイルス感染・第7波への対応について
 - ③投票所削減という投票環境悪化の問題と改善について
 - ④**財政状況と市民の暮らし支援について**
 - ⑤核兵器廃絶など平和の発信と平和都市宣言の再宣言について
- 公明党（鋒山紀子 議員）
 - ①防災・減災について
 - ②環境施策について
 - ③**子ども施策について**
 - ④医療的ケア児支援について

個人一般質問（質問者順） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、11～16ページに掲載しています。

- 橋本 典子 議員
 - ①デマンドタクシーの利便性を高めることについて
 - ②**生理用品をトイレに配置することについて**
 - ③原発事故に伴う避難所の体制について
- 押谷 正春 議員
 - ①**姉川、高時川の改修工事の現状確認について**
 - ②**市が設ける避難場所の安全確認について**
- 村山さおり 議員
 - ①**周産期医療の現況について**
 - ②**小児医療の現況について**
- 田中 真浩 議員
 - ①**令和4年長浜市長選挙より導入された投票制度について**
- 杉本 英一 議員
 - ①**今年8月の集中豪雨について**
- 大橋 延行 議員
 - ①7月の2回の選挙投票を踏まえての、投票環境向上について
 - ②**へき地医療について**
- 岩川 信子 議員
 - ①**マンション管理適正化法について**
 - ②長浜の景観面での魅力を守ることにについて
 - ③コロナ禍の影響を受ける中小企業等への支援について
- 矢守 昭男 議員
 - ①看護師職員の環境整備について
 - ②**学校施設の適正管理について**
 - ③公有地の有効活用について
- 中川リョウ議員
 - ①**子ども医療費助成の高校生までの拡大について**
 - ②子育て支援について
 - ③医療現場の実情について
- 鬼頭 明男 議員
 - ①豪雨災害の備えについて
 - ②学校環境における安全点検や事故防止対策について
 - ③**保育園の待機児童解消、兄弟姉妹の同一保育園について**
- 竹本 直隆 議員
 - ①デジタル田園都市国家構想について
 - ②大河ドラマ石田三成の誘致について
 - ③**滋賀県調理短期大学校について**
 - ④通学歩道の除雪について
 - ⑤長浜地方卸売市場について
- 北川 陽大 議員
 - ①洪水被害対策について
 - ②**長浜市の文化芸術面での取組について**
 - ③各学校、体育施設の暑さ対策について
 - ④六荘地域を含む長浜南部の開発について

会派代表質問

恵風会

藤井 登議員

病院再編について



住み慣れた地域で安心して暮らせる医療を！



安心安全に暮らせるまちに、
みんなで考えましょう！

問 2024年から適用される予定の「医師の働き方改革」。本市も同様の改革が行われ、医師不足が予想されることから、病院再編問題は必至である。何から着手するのかについて問う。

答 「湖北圏地域医療構想調整会議」における4病院の診療機能再編案の実現が喫緊の課題です。調整会議は、去る9月1日に再開され、議論が進みました。この再編が実現しますと、再編後の病院の中には、とくに回復期慢性期の機能を担う病院の経営に大きな影響が及ぶことが想定されます。

並行して、将来にわたって持続可能な質の高い医療を確保するために、検討をおこなってまいります。医療関係者、有識者等で構成する「経営形態検討委員会」を設置し、専門的多目的な見地から意見をいただく会議の開催を予定しております。住み慣れた地域で安心して暮らせるために、議員の皆様をはじめ市民の方々からも、ご意見を伺いながら検討を進めて参ります。

各会派の代表質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

新しい風

中川 勇議員

豪雨被害拡大の主たる原因と軽減対応を問う！

上流からの流木(豪雨直後)



錦織橋下流(落合橋前)



湖北町速水地先河川敷

問 豪雨被害拡大はダム中止に伴う事業(特に高時川沿いの雑木等の伐採・除去等)の遅れが原因とも思われる。市としてダム建設事業の中止と今回の災害との関わりを問う。

答 ダム建設を中止することにより費やした多くの時間や、中止前後の整備方針の変更から河川整備を含む治水対策に大きな遅れが生じており、このことが今回の災害に影響を与えているとの、地域住民やダム対策委員会からの声も聞いており、市としても同様の認識を致しています。

問 高時川上流の川幅が狭く水域近くまで樹木がある部分の伐採や、橋梁近くの樹木伐採を含む護岸整備が行われていけば流木の減少、強いては下流の錦織等での流木も少なくなる。被害軽減の取組を問う。

答 8月11日には知事が現地調査を行い、今回の被災を受けて河川整備は下流からの整備が常道であるが、流域全体でどのような見直しが必要かについて考えていくとのこと。また、その後改めて県へ出向き、河川整備へ更なる事業費の確保をお願いし、事業の前倒しや危険箇所の実行実施を強く要望致しました。



異常気象の昨今、命にも関わる。早急対応を！

会派代表質問

日本共産党長浜市議団

高山 亨 議員

余裕のある財政を 市民の暮らし支援に



問 一般会計決算において、財政収支は、令和3年度も含め6年間で黒字が続いている。一方コロナ禍と物価高騰で、市民の暮らしは厳しい状況である。高い国保の保険料減免や、しょうがい者認定に時間がかかっていることでの自己負担増への支援など、市民の暮らしを支える支援に、更な

る財政出動ができないか問う。
答 歳入において、国の追加交付や減収補填交付金などがあつたことから、実質単年度収支を黒字で確保できました。しかし、今後扶助費をはじめとした義務的経費が増加しており、財政構造の硬直化を回避するかが課題で、施設の維持補修費や施



無駄は省いても、市民サービス低下は困ります



設整備に伴う負担金の増加も見込まれ、持続可能な財政運営が必要で。
ただ、コロナの影響や原油・物価高騰は、長期化が予想されるため、生活支援や事業者支援については、国・県の事業の内容を踏まえ、引き続き、きめ細やかな支援を検討してまいります。

各会派の代表質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

公明党

鋒山 紀子 議員

子ども施策について



子どもの声を施策に！



問 「未来子ども局」を設けるために準備室をスタートさせておられるが、進捗状況と描く未来像について、また目途について問う。
答 本市の未来を担う子どもへの支援は、重要課題のひとつであり、子どもを対象とするだけではなく、若者も対象といたします。新たな組織は、「仮称）未

来子ども若者局」として準備を進めております。検討のなかで、3つの視点を確認しているところです。1点目、妊娠期から子育て期に至る一貫した包括的な子育て支援に関する施策を総合的に取り組む体制を作る必要があることです。2点目、子ども、若者やその家庭への支援により、誰一人取り残さない切れ目

のない重層的・包括的な支援体制を更に強化する必要があります。3点目、子どもたちの生きる力を、一層育むために、学校、家庭、地域との連携を深め、環境の充実を図る必要があることです。この3つの視点から、具体的な組織体制について調整しているところで

個人一般質問

生理用品を、公共施設、 小中学校のトイレに配置を!!

橋本 典子 議員

(日本共産党)



問 コロナ禍において、経済的な理由で生理用品の購入に支障をきたす「生理の貧困」の問題が顕在化してきた。「生理の貧困」の認識、公共施設や小中学校のトイレに生理用品を配置することについて問う。

答 「生理の貧困」は、コロナ禍によって浮き彫りになりました。経済的困窮を背景とする問題ですが、健康のみならず女性の尊厳に関わる課題として、広く認識されるべきものです。現在、社会福祉協議会が「さざなみタウン」において、1パツク20数個入の生理用品を提供しています。希望の方は、女性トイレ等に置いてある意思表示カードを、窓口で示していただけると、気兼ねなく受け取ることができるようになっています。公共施設については、「きつかけ」として十分検討する必要があります。小中学校では、学校の保健室、職員室で保管し、対応できる体制とっているのでトイレへの配置は考えていません。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

姉川、高時川の改修工事と 避難場所の安全確認について

押谷 正春 議員

(新しい風)



洪水時の落合地先



安全で安心できる町づくり

問 今回の姉川、高時川の増水で、市としてはどのような問題点があったか見解を問う。
答 野寺橋の堆積土砂を取り除く浚渫工事も進んでおらず、流下能力の拡大を図るための対策が早期に必要なことを認識しております。
問 姉川、高時川の改修工期短縮に伴う県への働きかけについて問う。

答 湖北圏域河川整備計画において概ね20年間で整備するとされています。しかしながら、当該河川の整備は丹生ダム建設の中止に伴う代替事業であることを踏まえ、国・滋賀県に対しスピード感をもつた、前倒しの整備完了を要請してきております。地域の皆様のお声をしっかりと県へお伝えしながら、早期の事業完了を強く要望してまいります。

問 避難場所の安全確認について問う。
答 県の策定する姉川および高時川洪水浸水想定区域図が令和元年度より詳細に示されましたが、「びわ南小学校」は氾濫の危険性がある河川にむかつて避難することにより心理的抵抗があったと伺いました。自治会との協議を行い、意向を汲んで避難所を指定することにはしたいと思います。

個人一般質問

妊産婦を地域で支えるシステムを

村山さおり 議員

(つなぐ長浜)



子育て、子育てを地域みんなで支えましょう。

問 コロナ禍で妊産婦を取り巻く状況は悪化し、妊婦検診や出産時の立会い出産、母親・父親教室も中止となっている。産後の面会もままならず、コロナ陽性の妊婦は帝王切開で出産し退院まで我が子と会えない状況。さまざまな要因で産後うつ

答 になる女性が増えていく。妊娠したすべての女性を支える「仮称」周産期の地域包括システム」を策定するなどできないか問う。

病院の産前産後ケアアセッション「にじいろ」が父親教室を開催されています。ハッピー子育て支援事業は、令和2年4月よりチケットの有効期限を生後6ヶ月から12ヶ月に延長しました。しかし課題もあると認識しており、子育てに関わる重層的な支援体制をさらに強化し、地域において切れ目ない包括的な支援が提供できるよう取り組んでまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

令和4年より導入された投票制度について

田中 真浩 議員

(新しい風)



問 投票率及び選挙費用を問う。

答 共通投票所制度の導入により投票環境が向上し、一定の効果があつたものと考えております。市長選挙を例に挙げますと、経費は4590万円、概ね人件費を中心に前回に比べ1000万円の削減です。

問 新制度での不正事案や不便を感じた点について問う。

答 不正事案はありません。交通手段のない方には、移動支援を行っています。

問 コロナ感染者に対する対策を問う。

答 宿泊または自宅療養等をされている方で一定の要件に該当する方は、特例郵便等投票制度により投票していただくことができます。

問 投票所の削減は投票環境向上事業の趣旨に外れるのではないかと。実際、投票所までが遠く投票に行けないという声を多く聞いた。中山間地の多い自治体で導入されている移動投票所の導入について問う。

答 タクシー送迎や巡回バスによる移動支援を実施しています。今後は周知に力を入れ利用促進を図ってまいります。

災害発生時の緊急対応について

杉本 英一 議員

(無会派)



高時川八田部橋



災害には
初期対応が大事!!

問 今回の豪雨では、流木による護岸決壊や橋脚部の根がかりによって越流し、土砂災害を大きくさせたと思われるが、市災害対策本部の初動対応について問う。

答 滋賀県は、被害の発生した8月5日午後以降現地に職員を派遣、当市も同日には現地を調査し、県と連携を取り8月9日に知事へ被害状況を報告し、早期復旧に向けて要望を行っています。応急措置として生活道路の復旧作業、河道間の倒木、流木の撤去を早急に進めております。

問 今後の河川災害対応を問う。

答 堤防の嵩上げ工事や堆積土砂の撤去作業は、河川の管理者である滋賀県が対応すべきものと考えていますが、国や県、市がバラバラに地域の対応をするのではなく、関係機関との調整をし、一番身近な市が地域の方々の窓口となり、課題や要望の把握に努めてまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

湖北病院の改築について

大橋 延行 議員

(恵風会)



湖北病院



湖北病院新しく
なります。
令和7年度竣工

問 地域医療構想の議論を踏まえ、北部の医療拠点である湖北病院について、本年3月に予算計上された整備計画の現状及び施設の改築について、市当局の考えを問う。

答 湖北病院及びやすらぎの里は、へき地医療拠点病院として、また一般診療をはじめ、救急医療から在宅・巡回診療まで幅広く、中山間地域に必要な医療・介護サービスを担ってきたところでございます。

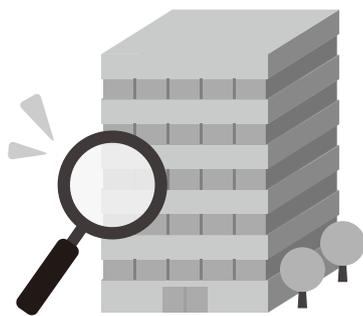
今後につきましては、引き続きその役割をしっかりと果たしていけるよう、湖北圏地域医療構想調整会議での審議結果を踏まえ、令和7年度の竣工を目指し、市民や有識者の声をお聞かせいただきながら、基本構想・基本計画を取りまとめ、施設整備に向けた準備を進めてまいりますと考えております。

個人一般質問

マンション管理に対する 市の見解について

岩川 信子 議員

(恵風会)



マンション管理士会と
市の連携を！

問 全国では、40年超えのマンションが増加傾向にあり、今後とも、経年マンションが急増する見込みがあることから、維持管理の適正化やマンションの再生に向けた取組の強化が課題である。本年4月には、マンション管理適正化法が改正され、「管理計画認定制度」が新設となり、市町村の

役割が示されているが、これに対して市はどのような認識されているか問う。

答 自治体がマンション管理適正化推進計画を策定しますと、各マンションの管理組合等が個別に立てる適切な管理計画を認定することができま。また、マンション管理の適正化のための指導・助言

等ができることとなります。

本市におきましては、現状、著しく老朽化しているといった物件がないことや、それぞれのマンションにおいて適正管理が図られていることなどを踏まえまして、計画策定を行っている自治体の状況や県内他市の動向など、情報収集に努めるとともに、今後、適正に対応してまいりたいと考えております。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

小中学校のグラウンドの 適正管理を

矢守 昭男 議員

(恵風会)



市立中学校グラウンド



わせて抜本的な改修を行います。

問 今後についてシルバー人材センターへ外部委託することにより、保護者、学校関係者の負担軽減に繋がると考えるが、見解を問う。

答 シルバー人材センターへの委託についてはすでに検討しております。学校からの要望、状況を勘案して、必要に応じて対策をとっていきたいと思います。

問 現在は学校施設の適正管理について、校長が管理しているが、今年の夏は降雨量が多く雑草が成長しやすい環境で、各学校で苦慮している現場が見受けられる。そうした環境は、学校関係者とPTA役員、保護者、学校運営協議会等の多くの人の関わりにより、ボランティア作業が行われている。グラウンド状態

の把握、対応、環境整備について問う。

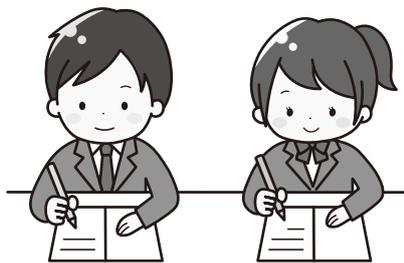
答 グラウンドの普段の状態は、学校が把握しており、その中で雑草の繁茂や水はけなどの不具合の相談を受けることがあります。昨年度に策定した学校施設等長寿命化計画に基づき、状態に課題が認められるグラウンドにつきまして、校舎等の長寿命化改修工事に合

個人一般質問

子ども医療費助成の高校生までの拡大について

中川リョウ 議員

(新つる風)



子育て世代に
選ばれるまちにしよう！



問 本年10月から中学生までの医療費が完全無償化となる。しかし、滋賀県内や近隣府県の自治体で実施しているところが大半であり、厚生労働省の「乳幼児等に係る医療費の援助についての調査」を見ていると高校生までの医療費助成拡大を実施している自治体は1741団体中、通院費助成実施が733団体、入院費助成実施が79

9団体存在している。人口減少対策として、「選ばれるまち」となるため本年10月から実施する子ども医療費助成拡大の効果や医療体制整備を踏まえ、高校生までの子ども医療費助成の拡大を検討するべきと考えるが当局の見解を問う。

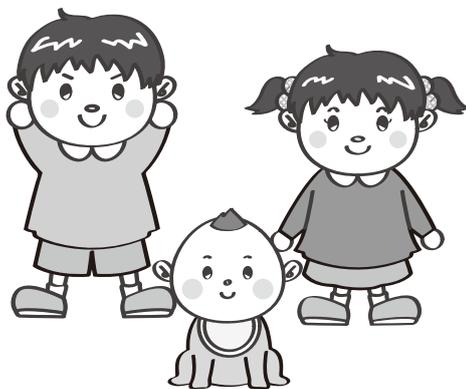
答 小中学生に対する通院医療費の助成をこれまで市内の医療体制の状況などを踏まえて慎重に検討を重ねてまいり、今回の実施に至ったものです。滋賀県や近隣自治体の動向を注意しつつ、まずはしっかりと本施策を実行し、その効果や影響を検証してまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

子育てしやすい『まちづくり』をめざして

鬼頭 明男 議員

(日本共産党)



兄弟姉妹、
同一園希望の声の
実現を！



問 5月1日現在、幼稚園・保育園・認定こども園における兄弟姉妹の状況は、同じ施設に入所している兄弟姉妹で641組(1292人)、別々の施設に入所している兄弟姉妹は23組(64人)。また、別々の入所の事由としては、申込時に兄弟姉妹が別の施設を希望が17組、

希望したが調整により別々の入所が6組となっている。ただ、保護者の方からは、「同じ園を望みたい」との声も聞いている。本市として同一保育園を望む保護者の方の声にどのように対応していくのか問う。

答 兄弟姉妹で同一園入所調整における加え、同点の場合には兄弟姉妹の入所を優先させるなど、より入所しやすいように配慮してまいります。兄弟姉妹で同一園入所に対して、できるだけ配慮はしておりますが、受け入れ人数にも限りがあることから、一定のご理解をお願いいたします。なお、兄弟姉妹で同一園を希望される場合は、幼児課へご相談いただければ、必要な情報をお伝えします。

個人一般質問

滋賀県調理短期大学校について

竹本 直隆 議員

(新しい風)



廃止の議論ではなく、
移転存続に移行できるように。

問 施設の老朽化が進み、廃止や長浜市からの移転検討の話が出てきた。所管の滋賀県の見解について問う。

答 調理技能の訓練校は1校しかないことから、滋賀県からは学校の運営支援をしていきたいと聞いています。

問 運営母体の滋賀県調理技能協会の見解について問う。

答 調理短大の卒業生の75%が県内に就職され、調理師不足の解消や雇用の確保に貢献していることから学校を存続したいと聞いています。

問 長浜市の見解について問う。

答 地域振興に大きく貢献したとき、県北部の振興のためにも市内での存続をしていただきたいと考えています。

問 経営内容は把握されているか問う。

答 事業内容や収支決算の報告では、健全に経営されています。

問 長浜市内に移転して残すべきと思うが見解を問う。

答 滋賀県とも連携して本市でできることはしっかりと応援してまいりたいと考えています。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

長浜市の文化芸術面での取組について

北川 陽大 議員

(つながる長浜)



問 文化芸術振興のための課題を問う。

問 文化芸術を振興するにあたって、特に大切で力をいれている施策は何か。とりわけ教育や観光に生かした文化芸術の施策を問う。

答 伝統文化を含めた文化芸術の振興にはその価値を市民が共有し、親しむ環境が大切だと考えます。そのため、身近に体験できる機会充実や地域主体の活動のすそ野を広げることが重要であり、小学校や幼稚園へ出向いて講演や体験教室等を行う事業を、地域で活動を担う人を中心に積極的に進めています。また、文化芸術活動の輪が広がる取組を進めることは、長浜の新たな魅力となり、更なる交流人口の増加につながるものと考えています。

問 文化芸術活動を行う人の高齢化や後継者不足等により活動の継続が困難となっていることがありますが、また、市内に文化ホールが7つあり、利用件数の偏りや施設の老朽化で維持管理費が増大しています。現在、より利用しやすい施設形態へと見直しを進めています。

令和4年9月定例月議会議決結果表

●賛否の分かれた議案等

決・決算 健・健康福祉

番号	件名	付託先委員会	議決結果	会派										日本共産党				つなぐ長浜		公明党		無所属			
				議員	恵風会					新しい風					鬼頭	高山	橋本	北川	村山	村山	無所属	無所属			
				伊藤喜久雄	岩川信子	大橋延行	千田貞之	多賀修平	藤井登	松本長治	矢守昭男	押谷正春	加納義之	竹本直隆	田中真浩	中川勇	中川リョウ	鬼頭明男	高山亨	橋本典子	北川陽大	村山さおり	村山紀子	無所属	無所属

○市長提出議案(9/27採決)

第73号	令和3年度長浜市一般会計歳入歳出決算の認定について	決	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第74号	令和3年度長浜市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第76号	令和3年度長浜市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第77号	令和3年度長浜市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第85号	長浜市福祉医療費助成条例及び長浜市老人福祉医療費助成条例の一部改正について	健	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○請願(9/27採決)

第4号	人工透析患者が安心して通院できる交通手段の確保を求める請願	健	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-----	-------------------------------	---	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※ 表内の「○」は賛成、「×」は反対を表します。

※ 会派名の「無」は、会派に属さない議員です。

※ 議長松本長治議員は採決に加わりません。

●全員一致で可決・認定・同意・可と答申したもの

○市長提出議案(8/26採決)

番号	件名	付託先委員会
第89号～第95号	七尾財産区管理会の委員の選任について	—

○諮問(8/26採決)

番号	件名	付託先委員会
第1号～第10号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—

○市長提出議案(9/1採決)

番号	件名	付託先委員会
第96号	令和4年度長浜市一般会計補正予算(第7号)	予算
第97号	令和4年度長浜市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	予算

○市長提出議案(9/27採決)

番号	件名	付託先委員会
第68号	令和4年度長浜市一般会計補正予算(第6号)	予算
第69号	令和4年度長浜市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	予算
第70号	令和4年度長浜市国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第1号)	予算
第71号	令和4年度長浜市介護保険特別会計補正予算(第1号)	予算
第72号	令和4年度長浜市病院事業会計補正予算(第2号)	予算
第75号	令和3年度長浜市国民健康保険特別会計(直診勘定)歳入歳出決算の認定について	決算
第78号	令和3年度長浜市休日急患診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	決算
第79号	令和3年度長浜市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算
第80号	令和3年度長浜市病院事業会計決算の認定について	健康福祉
第81号	令和3年度長浜市老人保健施設事業会計決算の認定について	健康福祉
第82号	令和3年度長浜市公共下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	産業建設
第83号	長浜市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	総務教育
第84号	長浜市手数料条例の一部改正について	産業建設
第86号	長浜市公共下水道等使用料条例の一部改正について	産業建設
第87号	長浜市景観条例の一部改正について	産業建設
第88号	市道の路線の認定について	産業建設
第98号	令和4年度長浜市一般会計補正予算(第8号)	予算
第99号	令和4年度長浜市一般会計補正予算(第9号)	予算

○委員会提出議案(9/27採決)

番号	件名	付託先委員会
決議案第2号	議案第68号 令和4年度長浜市一般会計補正予算(第6号)に対する付帯決議	—
意見書案第1号	市民の生命・財産等を守るための治水事業の促進を求める意見書	—



お詫び

9月22日の定例月議会のインターネットおよびテレビ中継において、音声がでない事象が発生しました。ご覧いただいていた方には、ご不便をおかけし誠に申し訳ございませんでした。この機器の不具合により、録画配信においても音声がありませんので、会議の内容については市議会のホームページから会議録をご参照ください。

議長車を廃止しました

議会自ら身を切る改革の一つとして、10月1日から議長専用の公用車を廃止しました。

市内で元気に活動中の市民活動団体の皆さん 議会だよりの表紙を飾りませんか

写真に団体名と、活動内容の紹介等コメント(60文字程度)を添え、データを市議会事務局(gikai@city.nagahama.lg.jp)へ12月1日までに送信ください。2月1日発行号(予定)に掲載します。

〈注意事項〉未発表のもので、被写体(人物・建物等)の肖像権や撮影対象関係者の承諾を得たものに限ります。応募作品の公開によるトラブルが生じた場合、応募者の責任及び負担において、その一切を解決するものとし、営利目的、宗教活動、政治活動、また反社会的団体に關する作品は応募できません。採用は、議会だよりにふさわしいものを市議会広報広聴委員会で決定し、著作権は長浜市に帰属します。応募に係る一切の費用は応募者でご負担ください。

今後の会議予定 (11月1日以降)

- 11月17日(木) 定例常任委員会
10時～産業建設常任委員会
13時～健康福祉常任委員会
15時～総務教育常任委員会
- 11月18日(金) 議会運営委員会
- 11月25日(金) 12月定例月議会本会議
(議案上程、提案説明)
- 11月30日(水) 議会運営委員会
- 12月7日(水)～9日(金) 本会議(個人一般質問)
- 12月12日(月) 産業建設常任委員会、予算分科会
- 12月13日(火) 健康福祉常任委員会、予算分科会
- 12月14日(水) 総務教育常任委員会、予算分科会
- 12月19日(月) 予算常任委員会
- 12月21日(水) 12月定例月議会本会議
(委員会報告、討論、採決)

※(日程は変更される場合があります。)この他にも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局でご確認ください。

議会を読もう。

議会だよりは、2月、5月、8月、11月に発行します。議会だよりに関する議会の活動を知る時間にして下さい。



議会を傍聴しよう。

定例月議会は、3月、6月、9月、12月に開催します。傍聴をご希望の方は、会議開催日に、長浜市役所6階議会事務局までお越しください。傍聴にお越しのときは、感染症対策にご協力をお願いします。

議会を生中継で見よう。

本会議と委員会の様子はインターネットで配信しています。スマートフォンでも視聴できます。



議会をもっと知ろう。

議会についてのホームページはこちらから見られます。



編集 後記

広報広聴委員会
TEL 65-6547

■8月の豪雨災害で被害に遭われた、市民の皆さんには心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧がされることを望みます。

8月10日の招集議会を終えて新体制が決まりました。定数22人、そのうち9人の新人と女性4人という新鮮な顔ぶれとなりました。

9月定例月議会では、災害対策に始まり、投票制度、コロナ対策、看護職員の働き方、教育・福祉、子育て支援、デジタル田園都市構想、文化芸術振興等様々な一般質問を行いました。

改めて言うまでもないかと思いますが、市長と議会は、互いが市民の直接選挙で選ばれた機関です。相互にチェック・アンド・バランス(抑制と均衡)の関係を保ちつつ地方自治機関としての役割を果たせるよう頑張りたいと思います。この「議会だよりが、市民の皆さんと議会を結びつける手立てとなるよう、お届けいたします。

次回議会だよりの発行は
2/1(水)を予定しています。